

2022.11.01.ComputerScience

企業会計と財務

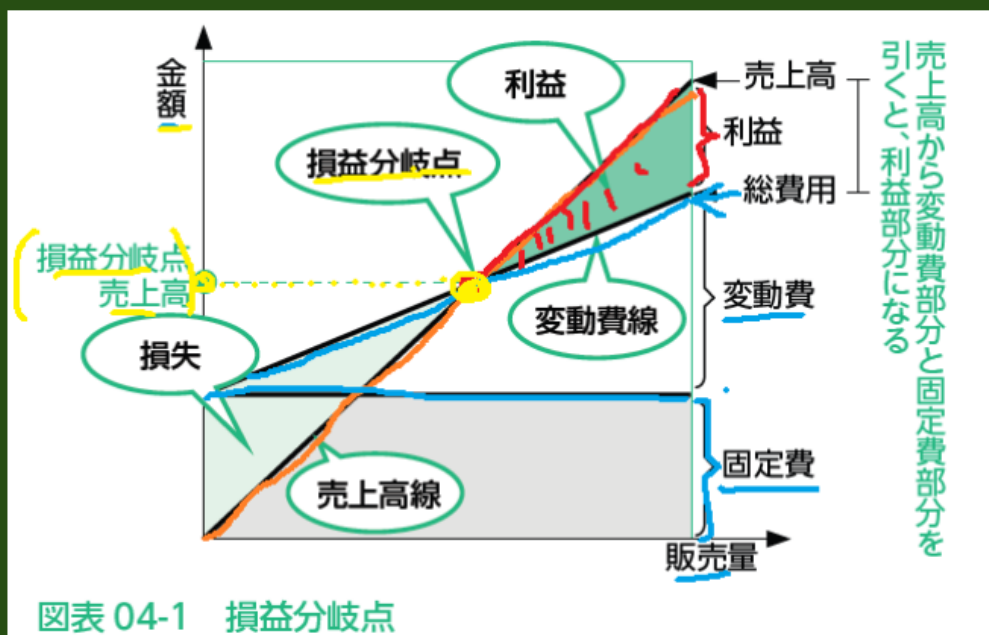
企業活動とは

企業自らが持つ資産を使って、生産物やサービスを行うこと。企業活動の対価として、顧客から売上を得る。

- 利益
 - 売上と使った費用との差額のこと
- 原価
 - 固定費と変動費で構成される

損益分岐点

売上高と費用が一致する値のこと。
この分岐点を超えて売上高を伸ばせば、**利益**が生まれる。
反対に、下回ると**損失**になる。



企業会計の必要性

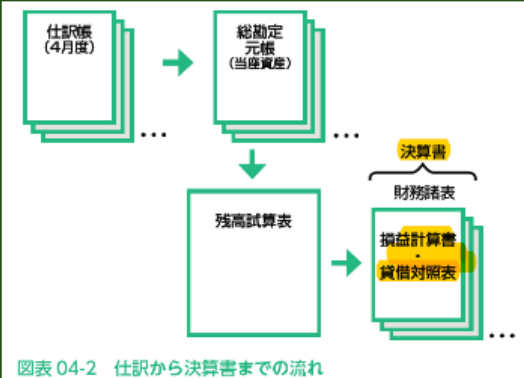
仕訳とは

売上に対する費用がどれだけかかったかという計算を行うため、日々発生する取引を記帳すること。

仕訳は、勘定科目（または補助科目）ごとに分類する。

総勘定元帳

仕訳をまとめたもの。
これから、試算表（残高試算表）をつくる。
最後に、決算書としてまとめる。



図表 04-2 仕訳から決算書までの流れ

知的財産権

知的創作物や営業標識に関する権利。
法律の体系で、次のように分類される。

知的財産権		保護する法律	出願・登録
著作権		著作権法	不要
産業財産権	特許権	特許法	必要
	実用新案権	実用新案法	必要
	意匠権	意匠法	必要
	商標権	商標法	必要
回路配置利用権		半導体集積回路の回路配置に関する法律	必要
営業秘密 (トレードシークレット)		不正競争防止法	不要

図表 05-1 知的財産権の分類